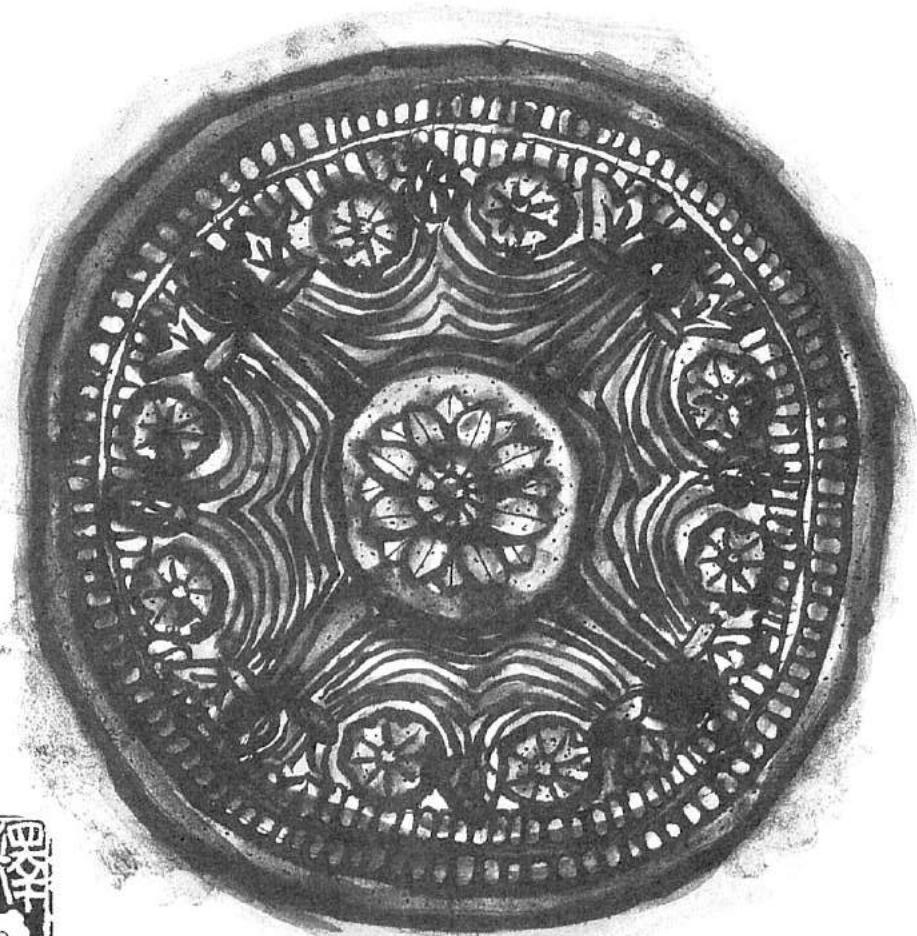
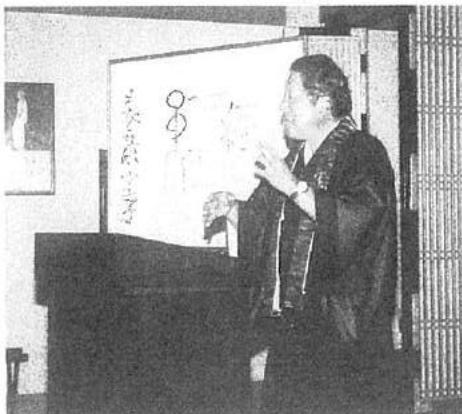




真宗大谷派
高徳寺通信



三宝レリーフ
(イド・紀元前1世紀)



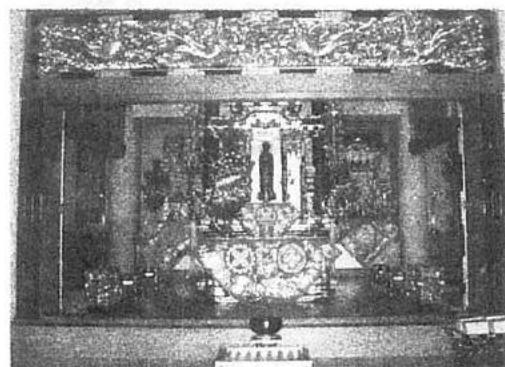
近田昭夫先生
ちかだあきお
顯真寺住職
けんしんじ じゅしょく

『お経って何ですか？』

～人生経験と仏の教之～

高徳寺
報恩講
法話スペシャル！

2006.10.21



「お経って何ですか?」

人生経験と仏の教え

この高徳寺さんの、こういつじ縁では初めて寄せていただき近田と申します。池袋の同じ真宗大谷派の寺の住職をつとめています。こちらの住職はもとより、副住職、よくじ活躍などしておられます。年齢を重ねて日頃いろいろおつき合しさせていただけております。「おがけさん」という寺報をよく出してられます。今もちよと聞きましたが3号だそうで、私は自分の寺で寺報を出しましたけれど10号でもって止めちゃいました。(笑)なかなか続くもんではないんですよ。こういうものは。でも3号続いてたいしたもんですね。おまけに「おかげさん」という酒まで出るから、たいたもんというか、不思議な寺ですね。(笑)そういうお寺に初めて縁をいただきました。今日は報恩講という、報恩講は親鸞聖人の御仏事です。ところが御仏事というと

大体の人は慰霊祭と勘違いをする。慰霊祭とか親鸞聖人の追悼法要じゃなくなんてトシチニカニなことを考えている人は多いです。違います! 親鸞聖人感謝祭です。ところが親鸞聖人は来たら2011年がおかれあそばされて七百五十回忌になりますから、800年前に生きておられた方です。鎌倉時代を生きの方です。淨土真宗の宗祖であるといながらあなた、顔も見たことないでしょう? あなたの先祖でもないでしょう? さっきも慈代さんから先祖を大事にすることをお聞きしましたが、なるほど、お寺に縁があるのは、じ先祖を尊ぶというお気持ちがあまりだからだなアということをしみじみいただきまして、自分の先祖でもないんですよ! 財産残してくれた人でもないんですよ。(笑)その人の感謝祭って何を感謝するんですか? 正直言って親鸞聖人がもしこういうことはっきりさせてくださいなが、

「たら、私の人生はナンセンスで終ったかもしれない」ということを言つたくなります。親鸞聖人にいふところが、気がつかなければ、親鸞聖人にあれを言うなんてこと、出てくるはずがないですよ。で今日はその親鸞聖人の感謝祭である報恩講でござりますから、でしかもこれはですね、この寺のとなりに源通寺さんで真宗のお寺がある。

その向こうに青原寺さん、これは禅宗だと田山さんです。あの一宗の祖師をさすね、祖師のご法要を丁重に勤めるところは真宗だけですヨ。日蓮宗では御会式と、ご勤めになりますけどもね。それから浄土宗でも知恩院、艺の僧上寺といつ大寺では法然上人の御詔記と申しまして丁重にお勤めしますが、一般的の浄土宗のお寺で法然上人のご法要を勤めてますか? やそるのには「施餓鬼」だけですよ。先祖供養の仏事しかやってませんよ。祖師の教えを聞くなんてことは関係がないんですよ。浄土真宗では報恩講を勤めなつたら、イニチキ寺ですからね、東京ではあまりございませんが東海、北陸、九州、北海道といふところでは、報恩講を「御取越」と申します。本山の報恩講と同じ期間中にやると本山への参詣を妨げることになるから、その前後に日にちをずらせてといふので報恩講を「御取越」とか、あるいは「御引き上げ」というような言ひ方で各家庭で勤まるんですねヨ。お盆の棚経と違うんですね。一般的の家庭でお寺から住職におさがりいただいてお内仏でもって親鸞聖人をお迎えした報恩講を御取越を勤めるというのが、真宗門徒のきまりなんですよ。東京はどういうことは明治以後ほとんど無くなつたと私は祖父から聞いております。



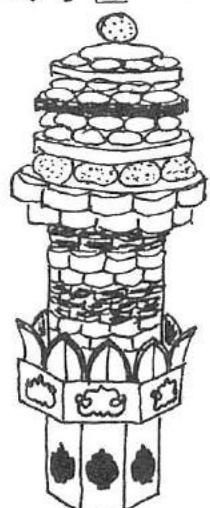
考えてみて下さい。本山で勤まるは言うに及ばず、各寺で勤まるんですヨ。それから丁寧なところでは、ご門徒のご家庭で勤まるんです。しかもそれは自分の親先祖でもないし、なんかもうた人でもないし、顔も知らない親鸞とかいう昔の人のことをテーマにやるんですから、考えてみたら変な話ですよ。素人感覚で考えたら変だと田山さん? 自分の先祖の法事ですか五十年がおさめの法事といって、これ以上面倒見されませんよって、これが最後になる。(笑) それが親鸞聖人にになると毎年勤まるんですよ。おまけに五十年に一度「ご遠忌」と申し上げまして、これを大々的に勤まるなぜでしょうかねえ。日蓮宗のお寺へ行つても、日蓮宗の一般の寺でご法要是勤められておりません。なぜでしょうかねえ。日蓮宗へ行つても弘法大師・空海のご法要是勤められておられません。禅宗へ行つても、道元禅師のご法要を勤めるお寺はまずありません。ところが真宗だけですよ。ご先祖のご法要も永代經法要といふのを丁重にお勤めは申し上げますが、それよりも大事なのはこの報恩講なんですよ。こういう裏付けがないと、実はですね、今日は私、今、時間の許容量の中でも一緒に考えさせ

で、いただきたこと田井へ寄せていただきましたので、おも
らく話は不十分で終わると田井しますが、あの、ひとつ
ですね、いろんな点で、一緒に今日は考えてみたいと
思って、で今日は実は、プログラムの中に、こういうのを
入れておきました。私が下手なワープロで打ったもの
です。で、『お経って何ですか?』といふことですね、
今日のテーマは、そのサブタイトルはですね、『人生経
験と私の教え』ってことなんですね。で私はですね、
自己紹介をいたしますと、東京の浅草に生まれま
した。さき程ご挨拶をなさった方は、浅
草の生まれなんですが、の方のお父上に大変お世話
になつたものでございまして、東京の浅草の同じ大谷
派のお寺の次男坊に生まれて昭和30年から現在の
池袋の寺の住職を勤めております。いろいろなことを
思いましてね生まれたのは1935年、昭和6年、です
から古歳になります。で、この年になりましてつくづ
く思うんですよ。あのね、年をとってくるとね、友達
同士でもよく言います。だいたい友達が寄って話題
になるのは、葉の話と病気の話ですよ。(笑) あとは
財産をどう残すかとか、残さないで自分一代で稼
いだ金は自分一代で使っていくとか…。ああそれ
がいいよって私言うの。だけど使い切ったけどまだ
死なかつたらどうしようって、こういう話も出て
くるんだねエ。だからまあなかなかミ…。だけど私と

「世代が同じ男連中が集まるとそんなことの話ばかりです。血糖値とかね。(笑)このじろ日本酒やめて「あがさん」より私も焼酎党になつてゐるから。(笑)」ということが話題になるような、私の年になりますとだいたい持ち時間が日減りしてるとか、こういう話になってくるんですよ。と、だんだん落合の火葬場だとか、本堂のうしろの墓が近くなつてくる。だからちょっとなきな話になつてくるでしょう。だけど私は老年期といつのは非常に大事だと、人生の仕上げの時期なんですよ。ものとは仕上げが大事なんです。その仕上げの時期で持ち時間が日減りしているというのではなくともなきな話。また、日本の国は明治からサフリーマン社会になりました。サフリーマン社会になつたといつことは一定年退職があるということ。定年退職があるといつことは、長時間ご苦労さんでしたと言つて多額の退職金をくれます。そしてあなたは一生懸命働いたら、どうか余生はごゆるりとつてこう言う。余生ってイヤな言葉ですね。お余りですよ。(笑)つまりあなたの人生終わつたんですね。つてことを言ふんですよ。向こうが…。そういう言い方をしていいだけの話です。ずい分人をバカにしてゐる話だと田舎者ですね。人間が生きている間、心臓が鼓動して脈打つてゐる間は現役なんですよ。余生なんて冗談でないですよ。

ところが、うっかりするとやっぱり、金の稼げなくなったり、動けなくなったり、役に立たなくなったり、余生と云ふ風思って早く死んだ方がマシでないかということになってしまふとしたう、なんとも人生といふものは、今は特に日本の国は長寿国になりましたから、こうんとこぎはっきりしないと長生きはしない方がいいです。長生きは不幸どころではない、悲惨ですよ。その人生の本当に仕上げの時期と云ふところで自分の人生がどうしたら本当に私の人生は成就した、完結したと云ふ完結したてことは死ぬときに死にきるってことですヨ。自分の人生が完結しなかったら死んでも死にきれませんから。死んで死にきれないとか、死ぬにも死ねないと困ります。死ぬときに死にきれないと言葉ですね。死んでも死にきれないと言葉が残るんじやなんですよ。死んだから何が残るんですか？ 焼き場の煙が残るんじやなんですよ。思ひが残るんですよ。「私の人生何だったんだろ？」という思ひが残るから、私はちょっと変な言ひ方しますが、化けてでも出ないと帳尻が合わなくなれる。第だからもう江原なんとかから細木さんから、全部靈信仰だわ。日本の国を覆いつぶしていいる靈信仰。亡くなつた人の亡靈とか背後靈とか守護靈とか…。日ごろ宗教に無関心で信心といふものをバカにしている人が、こういうものに一番誘惑されるんです。だからイニテリが一番迷信に弱いんですよ。この靈信仰といふものは今言いましたようにね、亡くなつた人になつて良いはずなのに、もしもってなことしたら、どこか

の亡靈がどうなつているかって話ではないですよ。そういうのは話の筋が違つていうんです。どうじやないんですよ。



今ここに生きている私が、私が私であるということが納得出来、私が私であるという、と云ふ歎べた日が一日もないとしたう、この世が終わつていくときに死んでも死にきれないとか、死ぬにも死ねないと困ります。死ぬときに死にきれないと言葉を我、人ともにしていませんかってことを今日は一緒に考えてみたいと思って、こういつテーマを出したようことなんですね。で、テーマはお迷信を生み出す温床なんですよ。こうらのところを経つて何ですか？ つてことですが、やっぱりね、あの、こういうことなんですよ。亀の甲より年のが「却」という言葉がございましてね。若いものよりやはり年長者にはかないません。それは学校で勉強したのと違つて実際に世間のいろいろなことに肌で感じてかかる、体で体験してうつしやいますから、亀の甲より年のが「却」ということにはあるなと、こういうことを門松くぐつだけのことはあるなと、こういうことを

がちよことおかしいですよ。で、私も寺の住職を50年やっていますが、寺によく来られて親しくお話をさせていただいたのは、どちらかといふとおばあちゃんが多かったです。おじちゃんもよくみえますけど、おばあちゃんの方が多いです。で、こういう方とよくいろいろな話をしておりませんで、すが、やっぱりそのうううう苦労はさて人生の仕上げの時期に来られたのに、やっぱり愚痴ですね。こんなはずじゃなかつたとか。そういう愚痴です。

で、私自信も7歳になりますから、決して

その年長者、お年寄りのことをおちよく

て、いる訳ではありませんが、私もりっぱな

年寄りの仲間ですから、だからそういう

ところでお自信の人生が仕上がるとか

人生が成就する、完結するといふのは

どういうことなのかなってことを考ふざる

を得なくなります。で、そういうことば、今

日の申し上げたいテーマの内容なんです。で、

そこそこのお経とは何ですかといふとかう

ちよとひも解いて参りますが、日本の国といふのは、

の、仮名交じりの漢字の文化でござりまして、これは世界

にちよと類のない文字の文化です。で、元は中国から

来た漢字でございますが、漢字といふのは表意文字

といいます。普通横文字で書きます。アーベル

まで、これは音を表わしている文字なんです。だから



一川工

胴体と椅子です。一人の人が椅子に腰

かけているんです。椅子に腰かけて何か

やってるんですね。何をしてるかというと、これは機織

リ機械なんです。だから関東でも北の方に結城

(ゆつき)なんどころへ行くと、昔は結城紬

ざいました。銘仙とかね。(※玉糸・紡績絹糸

など)で織った絹織物。秩父・伊勢崎・足利など

が産地)今は銘仙なんていっても何のことか

分からぬでしようけど、これあの機織り機

械のところに人が椅子に腰かけて、今、機

を織り上げつつあるといふ。その機を織り上

げつつあるといふのところ。面白いでしょ。

この文字で表わしている。で、これが元になつて出来

たのが、これなんですよ。こういう文字

で、これが現在の当用漢字とか常用

漢字ですと略してこうなつてます。

経の経とかお経の経ですね。

で、そうしますと、この文字はどういうもの

か、いうと、つまり今一人の人が機織り

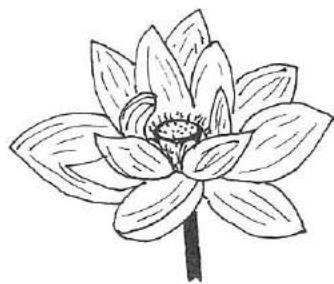
機械の前に腰かけて、縦糸と横糸を織り上げて

一枚の布を仕上げつあるという姿です。二つのが

③ 組工

② 組工

AとかBってのは意味がなります。音を表わしているだけです。ところが漢字といふのは全部これは意味を表わしているんです。じやあどういう意味を表わしているのかというと、一つの例で、こういう形があります。これは何かと云ふと人です。これは頭とこれは何かと云ふと人です。これは頭と



表わしている。それがこの字です。そうすると何かこの...
仏教の教えのことをお経といいますね。ご厳密に言う
と今日は報恩講ですか「正信偈」が勤まります。よ
く正信偈のことを淨土真宗のお經でて人がいますが、
厳密に言うとね、お經ではないんですよ。お勧めなんを
す。親鸞聖人ご製作の正信偈を勵めるんです。と
ころが、ご法事とか永代經法要となるとお經があ
がりますね。お經といふと皆さんがご存知の方は、
般若心經」とか「觀音經」とか「仏
說阿彌陀經」のが一番おなじ
みです。特にご法事では住職が
「仏說阿彌陀經」を誦誦される。
これはお釈迦さまが阿彌陀如来
のことを主題に説法をばさ
れたというのが「仏說阿彌陀經」の
表題ですみうね。そうすると經と
いうのは仏說だすこと。お釈迦さ
まの説法。仏さまの私たちに対する教えの言葉といふ
のがお經だということは、まず理解できると思いま
す。ところがそのお經といふのがどういう意味があるのかと
いうと、今言つたよつた。この文字から考へるとですね、
「經」と二つの「ストラ」の音写です。仏教ではねえ、全
てこうなんですよ。お釈迦さまのご説法ってのは、英語や
日本語でないんですから、インドの人を対象にインドの
言葉で語られたんですね。だから仏教の言葉は元

は全部イングリッシュです。特に古代インドのサンスクリット
と「うの」が一番まさ普通でござります。それをラルク
ロードを通して三蔵法師などが中国からイングリッシュへ行
ってラルクロードを命がけでもって、その仏教のあまた
ある經典、とういう仏教関係の文献をですね、背中
へじょって中国に持って帰り、中国の言葉に翻訳す
るんです。これを漢訳といいます。漢字にはおすす
めです。漢訳といふと、漢字にはあります。漢字にはあります。我々
は仏さんでいうのは非常に親しんでますけど、元の言葉
は「ヅタ」というんです。だから「ヅタ」であります。芬かりになり
ますね。でも仏教が中国へ入ったときに「ヅタ」という言
葉をどう中国の言葉になあそかと思つたけれど、中
国には「ヅタ」なる思想がないのです。そういう考え方
がなんないです。神さまとか天という考え方にはあっても
仏さんの方は中国にはなかった。それで言葉のな
おしてみようがないから音写といいましてね、「ヅタ」とい
う言葉を音に写すと「仏陀」とこうなるんですね。
それでね、例えば今日、皆さんに「仏さん」というふうなこと
田じますか?」とかたっぱから聞いたとすると、「だいた
い」つ答えび出てくると思います。まずは「仏像」。オエ
番目が「ご先祖」とか「お亡くなりになつた方」です。
それからオエ番目になると、少し仏教の話をして聞いたら
ことがある人は、「お釈迦さま」のことですか?と答えま
す。だいたい「仏像」か「お釈迦さま」か「ご先祖」。この
3つから出たためしないです。だからいかに仏と
いう言葉が日本の國で厳密には正しく受けとられ

でないかでござんす。じゃあ仏陀といふのはどういう
ことがどうますと、これ縦から見たら、裏から見たら、
表からみたって意味分かんないです。音写しただけですが
う…。で、これを意味・内容でいうとコレです。『覺者』
『覺』といつのは、これはさとると読みますし、『目覺め』
『目覺ま』時計のことです。だから『覺者』といつのは、『目覺
めた人』、『覺った人のこと』。じゃあ何を覚ったのかといふと
私は今まで勘違いをして生きてきたといつことに『目
覺』を覚ました。人類の歴史の上で初めて人間として覺
ざめを得、覺りを体得したオーラーがお釈迦さんです
から。だから我々はですぬ、日本人の我々はインド人の
お釈迦さんを非常に尊敬してゐる。こんなこと普通で
いっただりあり得なりですよ。ただ人間としてこのお釈
迦さんがですね、自分は長いこと自分なりにまじめに生き
てきただけれども、私は35年間、間違いをして生きてき
たのではないかといふことに驚かれて、すべての人々これ
によつて成り立っているのだといつゝものの道理を見
い出されたといつのがお釈迦さんのことを目覚めた人
とか覚った人と、こいつら意味なんですよ…。ま、話が
横へ行きましたけどね。で今、お經といつ話をです。
お經といつのは、古代インドのストラ――言葉です。
だからストラ――のを音写したら「修多羅」と
いいます。あとで正信偈の中に、「修多羅真実して言葉が出
てくるので、ちよと気をつけられてください。修多羅
によりて真実を顯す」仏さまの教えによつて何が分
かるかというと本当のことが分かるっていうんですよ。



私が教えをいただいた安田理深という先生はよくこういうことをおしゃっておりました。「本当のことが分からんとね、お前、本当でないことを本当にするぞ。」って。これが私、何十年も前にその先生から聞いた話ですけど、その言葉、今だに忘れませんね。「お前が本当のことと知らんとね、本当でないことを本当にするようになる……」つまり誤解と勘違いの上に構築された虚構の人生を生きるしかなくなるぞ、とうことを私に教えてくださった言葉だなアと今も身に染みてるんですが……。そういう意味でその修多羅によりて真実を顯す。仏さまの教えの言葉に触れるによって、私のようなものが初めて本当のことが分かるってんですよ。本当のことが分かると本当の私になれるといふんだよ。仏教ってのはこれだけの話です。非常に単純な話です。仏教の話は難しいと人があります。それは確かに難しい言葉はござりますけれども、こむずかしい、ややこしいことは申しておりません。ただ私の肌に合わんだけのことです。私の気に入らんだけの話です。それが難しいということになつて出でくる。拒絶反応になつて出てくるんですよ。で、そのお經といふのは何かと云うと「縦糸」だったんですね。中国の善導大師といつの方の文で「觀經、玄義分」の中に、「經」は「經(タテイト)」なり。能く「縦(ヨコイト)」をもちて、匹丈を成すること

を得て、その丈用あり。」つまり縦糸と横糸を組み合
わせるから布が仕上がるんですよ、ということをおこや
ている。「経」が仏の教え、「聖教」であるとすれば横糸
とはいひなんのか? やり直しの出来ない我々一人一人
の生活体験ではないだろうか? その自分の体験がは
たして経験になつているだろうか? と。さき程申し
上げましたね。長く生きていると云ふことは、人生経験が
豊富なんですよ。つまり材料豊富なんですよ。人生に
おいて。それなら年をとればとする程人生の内容が豊か
になつていいはずなのに、年をとればとする程、愚痴が多く
なるところは、せっかくやってきた生活体験が生活
体験の意味をなさないところではなじでしようか。
となると云ふのは、せっかくやつてきた生活体験が生活
といふことはなんですよ。問題は、そういうことを私は
自分がもう70代のなかばになりまして、しみじみ感じ
ている訳です。で、そうすると我々にとって人生を仕上
げる、仕上げの時期だと、老年期は、自分の人生が仕
上がるとか、人生が完結するとか、人生が成就すると
いふことを一緒に考えてみたりと思つて来た訳なん
ですよ。それでね、縦糸と横糸というのは皆さん、
「経」と「縫」という字で表わ
せます。地球儀を考えてくれ
ださい。縦を経度、横を緯
度というでしょ。細川たかの
歌にだって「北緯50度」って

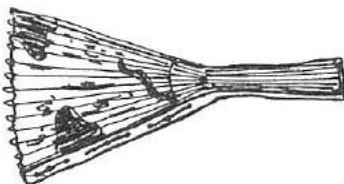


のある。経と縫といふのはね、その状況は重なり合つて、
ろいろと成り立つ。これを経縫といふんです。これを
日本語で「いきさてつて」いつんですよ。前に私のところに
頼まれ仲人をやってくれと来た人がいた。なんでも私に頼
むのって聞いたら、会社の上役に頼むとあとあと面倒
くさくて仕方ないが、仕職に頼めば面倒くさくなつていい
なぐさサラッと言うんですね。「どういういきさてつで一緒にあります
うとしたの?」: そういう時に使うでしょ、「いきさてつて。
会ったその日に結婚なんてますなりからぬ。いろいろモニヤ
モニヤあって逃げらんなくなっちゃったのかもしれませんけど
:(笑) いきさてつて面白いですね。地球儀みてもお父父
親になるよつに我々の人生経験は「横糸」ことなんです
よ。うれしいことがあると、これは糸に壁ると、華やかな色
目もあれば暗い気持ちになつて、黒や灰色の糸が出
る時だつてある訳ですね。だからいろいろ色々の色の糸が出
くる訳ですね。けれども時々なんかでもって、一風吹きます
とね、その糸がもしやもしやになっちゃうんですよ。日頃な
んでもないときは良いけれど、何かあるとね、「あ、イヤだ、
イヤだ、モーカイ、イヤって言つたらイヤ!」とこうなっちゃう
んです。(笑) で、経験といふのは「経たしる」と云ふことです。
面白い字ですね。「経たしる」と書いて経験と読んで
すから、それだけのしるしがなきゃいけない。それで思う
のは私若い時にですね、巣鴨の地蔵通りのちょっと入ったところ
で質屋さんをしておおじさんびいで、この人は、人生七転び八起
ハ起きと云うけれどね、人生七転び八転びでやつと静かな
晩年を迎えたといつ、その波瀾万丈の人生を生きていた
さんなんですよ。私は豊島区で生活してますが、豊島区
には大谷派の寺は私のところ一ヶ寺しかないんですよ。です
からいろいろさがして来られて、こちらは大谷派のお寺だとう

レジメの“B”を参照ください。↑

◆もともとは「ご院主さん」、それが親しみをひめて「ご院さん」、それがなまて「ごえんさん」に聞こえます。

私も東の門徒だから、お内仏もありますから月に一度参ってい古だきたいって。いつ参りましょか、てきいたう28日に参つていただきたいと。どなたかの命日ですかつてきいたらイヤ別に誰かの命日ぢやないんですが、親鸞聖人が28日様だときいたので、28日様に参つていただきたい。すすが北陸の能登半島の人ですぬ、28日様と言いましたよ。日にちに様の字をつける。私は頭が下がりました。それで28日にお参りに行きました。そのおじいさんは質屋さんだからやりと暇で長火鉢に座つて、ごえんさん(北陸は住職のことをこう呼びます)午前中少しゆづくりいらしてくださいって言つから10時半くらいに伺う。お勤めが終わると一緒にお昼をいたしましたが、一本つけてくれるんですよ。(お酒を)これが楽しくてね。(笑)その時に出た話が面白いんだよ。これで私は今ビにこの人のことを忘れながる。もう亡くなりましたがね。生まれが能登半島の七尾(ななび)という町で若くして事業して成功したんです。で、金があるから町会議員に20代はじめで功したんですね。で、金があるから町会議員になっちゃった。天狗にならんだね。そこでもって足元すぐれて結局スッテンテナンになっちゃって、今度は恥かしくていいられなくなってしまったんですね。それで大阪へ行つたんです。まだ30前の若いご夫婦がね、子ども一人連れて自分の生まれた土地を離れた。大阪に行つたんだ。大阪に行つたんだ。いざかしくて、いやれ自分で大阪行つたんだ。いざかしくて、いやれ自分で大阪行つたんだ。学校へ入つて、小使いになつた。どうして小使いになつたってきいたり、「おじいさん、やっぱり頭がいいね。今は用務負つていうんだけど、学校の小使いになればさ、アパート借りなくてすむ



だろ。(笑)で住み込みですかう住まいの心配はない。で、どういうことでそっから大阪でまたいろいろな商売をはじめて成功したり失敗したり、いろいろやってるうちに空襲で又全部焼かれちゃった。で、東京で成功している弟さんがお風呂屋さんで成功してるんで、その弟を頼つて東京に来て質屋をつくるもん、静かに老後を送りなさいと言わね。巣鴨でその質屋をやつてゐる。そのおじいさんが言ふには、人間で苦労のくらべっこをするって言うんだよ。「わし程金を残したものはないってね。わし程苦労したものはないって皆言つたがつているんだって。面白いもんだね。」よくわし程苦労したものはないって、威張る人がいるんだけど、あれは愚かなことだとわしは思うよ」と言つから、どうしてですかときくと、「人間といふのは器(うつわ)の苦労をしてるんだ。苦労してない人はいなかんだ。だからその人の器量がある。器量つては器、器があるから器の大きさ、人の器量がある。器量つては器、器があるから器の大きさ、人はそれだけ苦労も大きい。器の小さい人はそれなりの苦労。だから苦労のくらべっこくらべっこ愚かなことはない。皆、器(うつわ)の苦労をなさつて思つているんだが、どうがぬ住職?」と言つられたので、ああそうですねなんて話してた。あるとき、「う言つんだ、一世の中で苦労人は少ないぞ」と。どうしてと聞くと、苦労人は少なくて、辛抱人が多いところ言つんですよ。面白いことを言つじ、さんだなと困つてね。皆免苦労人って言葉は聞いたことがありますね。さすがあの人、苦労人だね。だてに苦労はしてないね。苦労が生きている。に恥ずかしくて、いやれ自分で大阪行つたんだ。大阪行つたんだ。学校へ入つて、小使いになつた。どうして小使いになつたってきいたり、「おじいさん、やっぱり頭がいいね。今は用務負つていうんだけど、学校の小使いになればさ、アパート借りなくてすむ

う。それはなぜですかと聞いたら、貧乏人といつのは辛さを抱えている。少し程苦労したものはいな」と、その昔の苦労のひとときをすーと引き出すていうから話すことが全部自分で話になる。今どきの苦いものは苦労が足らんと。私もそんなんことせりぱ、言いたくなっていますけどね。最近つくづく思ひうんですけど、今の若い人は苦労が足らんね。大きな声じや言えないと、本当に苦労知らずと云ふか苦労が足らん。自分の子どもをみたって分かる。私、孫がア人ありますし、来年一番上の孫が大学生ですからね。だから私の子ども、たって40代の中ば過ぎているんですけど、やぱりね、私どもの年代は食うものも食えない程苦労したから、せめて子どもたちにはと…あまく育てたつもりはないけど、ああなっちゃったのかなアと田りますね。親の責任かなと思つてます。むしろは素知らぬ顔でやってますけど…。ここであるとき気がついたことがあります。今どきの若いさんは苦労が足らぬ。苦労を知らん。本当にどうです。私が大学に入ったときが昭和23年ですぐらぬ、焼け跡の時に大学に入ったんですから、そん時にアーティ、パリっとした服装で革の鞄で、革の靴などなんかも入学式に来た大学生なんてのは、米のある所の。で、今どきの若いさんは…と私も田づう。ただ言ひたけど言ひえない。言えぬから高徳寺へ来て言ってるんだけども。家の中じや言えなからコロへ来て言つ

てるの。だけどある時フツと気がついた。私にくらべて今どきの若い人は本当に苦労を知らん。けれども厳密に言うとさすね、私がしたようは苦労を味わってないってだけの話です。それだけの話。私の知らん苦労をしてるかもしれない。してないかもしれない。それは私には分からぬ。なぜかと云ふ五濁無世ってことをいりうんですよ。濁世、世の中は濁っているって。これは世も末じやって、最近のことと言つてゐるじやない。人間が生活しているところはいつもでも濁つているつのはただ汚なりつていうだけじゃないんです。本当のことが分からぬってことなんですね。だからね、水が清んで、それは透明度が高いってこと。濁つているつのは、もやっとしてて、とりたてて文句言うことはなけれども何だかまづない。今の日本の社会の雰囲気じやないですか。21世紀の明るい未来とこうことを本気で思つてゐる人はいないみたいですね。地球だって永久に続くかどうか分からぬってことが、平氣で考えられている時代ですから…。だからどういう時代の病と、うことをモロに受けでですね、非情にニヒリストイックというか虚無的にならざるを得ない。それが今、この世に生きてる人の辛さのかもしれない…と思ひます。ですから苦労のくらべっこをするのは愚かだと、このおじいさんが言つたように、わしのしたよう分つた。日本中絶貧乏だったから僻まなくてもらいましたよ。今日は同じくらひの年齢の方いらっしゃいますけど…。でもあの時は良かたね。日本中絶貧乏だったから僻まなくてすんだよ。(笑)今はコンピュータスが助長されるも



曾我量深先生は、「年をとつたう皺が寄るがゆゑ、横皺は仕方がない。天然自然現象。だけど縦皺は寄せるな」とおっしゃいました。縦皺は眉間に皺が寄る。そういう時に自分の一番すじい顔って知らないんですよ。自分の一番イイ顔と一番ひどい顔を知らなければなりませんよ。人間は本当に自分で鏡見てないから分かんないでしようけれども、した時は自分で鏡見てないから分かんないでしようけれども、自分の一番すじい顔って知らないんですよ。自分の一番イイ顔が腹立てるとか、鬼のよくな形相をしてるとき、鏡に映すやとりなんてないでしよう。鬼のよくな自分の顔を知らなければなりません。それから死んだときのイイ顔。一生涯で一番イイ顔ですよ。死顔って、あの顔自分で見られない。残念だね。(笑) 苦労人『苦労したことが身に付いていることは、自分の中に血となり肉となるべきもの』が仕上がるのです。もし纖維製品だったり経験が豊富と云うのはなくして、縦糸によって織り上げられてきてることによって、人とくらべることぐれども、そのものが…。一点ものと云うのはどこにもなりてこと。天下一品で云ふことです。例えば今日皆様のお顔をずっと拝見したて、もう隅から隅まで拝見したて、全部天下一品のお顔ですよ。だけどイイ顔なんて私言ってないでいるから、いちいちめし程苦労したものはないで、要がない程身につけてる。しかしやることなすことを意味違うから、まわりの人がああ、あの人はさすが苦労人だね、と人をして言わしめる。そういうところにあるので、どうするといふ苦労人と辛抱人との何が何が違うか。そうするとこの苦労人と辛抱人との何が違うか。それは「私が」て頑張ったうちは辛抱人にはないか…。それは「私が」て頑張ったうちは辛抱人にないか…。それは「私が」て頑張ったうちは辛抱人にないか…。それは辛抱人。そこに仏様の教えといふものをいただく。それは、どんなに偉い人でも人とくらべて良いですよ。この世はね、どんなに偉い人でも人とくらべて良いとか悪いとか、上だの下だのと、コープレックスを免れないんです。コープレックスって言葉は皆さんにお聞きになると劣等感とすぐお考えになりますが、優越感もコープレックスですよ。英語で言うとインフェリオリティーコンプレックス"劣等感"。シーザーペリオティコンアレックス"優越

感"。つまりともにコンプレックスであることに変わりないんです。コープレックスの一番の問題は、人とくらべてどうだのこうだの言っているんですよ。自分のところで自分の手元で静かに自分が自分であると、うことに落ちつきを持てること云々が、それがその苦労人といふのは、ただ経験が豊富と云うのはなくして、縦糸によって織り上げられてきてることによって、人とくらべることぐれども、そのものが…。一点ものと云うのはどこにもなりてこと。天下一品で云ふことです。例えば今日皆様のお顔をずっと拝見したて、もう隅から隅まで拝見したて、全部天下一品のお顔ですよ。だけどイイ顔なんて私言ってないでいるから、いちいちめし程苦労したものはないで、要がない程身につけてる。しかしやることなすことを云ふこれを天下一品で云うんですよ。私という天下一品が仕上がるにはいいんですよ。そこに自信が持てるか持てないか…。それは「私が」て頑張ったうちは辛抱人になっちゃうんです。オレ程苦労したものはないからって言つたら、それは辛抱人。そこに仏様の教えといふものをいただくことを通して、私の意識をこえておのずから縦糸(仏様の教えは強力な縦糸です)によって私の横糸が枝の一点ものに仕上げられてくる。こういうところに仏様の教えと云うものの大事なところがあるのではないかと思つてます。



祈願、祈禱きとうした方が宗教産業としては一番いちばんヒロミがある
んです。合格祈願とかね。商売繁盛とかさ、それから女房
が早死にするようとにかくさ…。そういうことを願う不_ふ^レ好
男がいるということを聞きましたけどね。ともかく自分の何
かの願望を神や仏によって叶かなえてもういいたいのが、お
祈りとか祈禱とかいうことです。ところが淨土真宗は一
番そういう宗教産業でヒロミがあり、しかも一般の方
が一番求めておられる、ことをやっていないうち商業
成積が不振なんですよ。一番流行らな_いいんです。ところ
がココが大事なところなんですよ。この信心とは横糸
の問題ではありますよ。縱糸によつてことなんです。縱糸によつて
横糸が織り上げられていくという作業を信心といふ
ですよ。このところをひとつ理解していただきたい。
私のせっかくある人生はやり直しが出来ないんです、から
…。今更やり直しはどんな人でもキカナイんです。私の
人生が縦糸によつて織り上げられてきて、これぞどこに
もない“一点もの”に仕上がったう、本当に私が私であ
りましたとりうところに落ちつけるという自信が私の
中におのずと生まれてくるといつ。これが大事なことな
んです。ですから親鸞聖人の歎異抄かんいしやうといつお聖教
がございましてね、そのオハ章おはしょうにこういう言葉がある
んです。“念仏は行者ぎょうしゃのために非行非善なり”例え
ばごすね、お念仏は“なんまんだぶつなんまんだぶつ”と
申すことです。これだって念仏申すというのをお念仏を
申せば功德を積ませていただくというように考えている
人は意外に多いんです。これだとお念仏の意味ないんで

よう、自分の功
徳を積ませて
いただいて、神
様が仏さまにそ
れを認めていただいて
幸せ店後でいよいよ



す。こいつたつたら発音が「ゆくまんだがつ」と二つだけで、発想は「南無妙法蓮華經」と同じです。「ゆくまんだがつ」というのはいりゆる宗教的常識でいう「南無妙法蓮華經」とか「南無觀世音菩薩」とか、天理教でいうと「南無天理王命」…。そつこいつ

幸せを授けていたたかうにと、いつも考の方でする行と全く違うんです。お念仏は行者のためには非行非善なり。平たく言ったまつあなたが考えてくるよつたな、ご利益とが、そういうものは糞の役にも立ちませんよって言つてゐるんでよ。こういうことを正面切つて言ひますから、ただでさう流行らぬい淨土真宗がよけい流行らなくなるんですけど、ココが、ココが淨土真宗の生命なんです。問題は横糸ではなによつてことなんです。この世で幸せになつていく。お金も儲けていく。そしていろんなことで良いものを手に入れていく。それは全部横糸の話です。横糸で黒糸より明い色が出た方ダメイイでしょ? それだけのことです。ただ今までやつてきたその横糸がそのまままで放置していつたう、ひと風吹いたら私の一生は何だつたんだろうと、全部愚痴の材料にしなくならなくなりませんか? まつて、ことなんですよ。そこらところで縦糸にて織り上げられていくと、仏さまの作業に私が身を巻ねると、私の横糸を織り上げてくださるんですよ。そこの仏さまの作業を御仏事と、こういうんですよ。縦糸で

私の横糸を織り上げてくださる。"はたうき"なんです。そう
 いうはたうきに出遇わせていただきますと、私は私が良か
 つたなア。私は私が本当に歓ぶる、そういう私に初めてなう
 せて"ただくことが出来るのではな"でしようか。そういう
 ことを田じてあります。ところで皆様はどういう縁
 で今日この報恩講に来られたかは、私は存じあげませんが
 高徳寺さんの門徒の方の中でも、かなり眞面目な方だ
 と田じます。だいたい高徳寺のお檀家といったて門
 徒ですか方がほとんどのですから…。真宗門徒でなく
 てただ高徳寺に墓があるってだけの関係でしよう。そ
 れがほとんどだと田じつ。私はっきり言つやう。(笑)門徒
 でも何でもない。だからお彼岸とお盆のお墓参りを
 して法事をきちんと勤めて、それで何かご依頼があれば、それに応
 じて…それできやんと勤めるべき」とは勤めているんだから、どこが悪いんだって逆ネジくらめ
 される…。だから住職が報恩講に参れ参れと言つ
 たって参る必要がないんですよ。(笑)それがどうしたご
 縁か、何がどう間違つたか、今日お見えになつてある
 はスゴイんですよ。本当に妻いんですよコレ。それが親鸞
 聖人の感謝祭なんものに来ちまつたんですかう。そ
 れでこんな開きたくもない話なんか聞かれちゃってさ
 …。で、我々一人一人の人生経験は横糸だとして、仏さ
 まの教えは縦糸だて言うけど、その仏さまの教えは
 いつたどこにあるんでしようか?。それはめ、目の前にぶ
 らさがつてゐるんですよ。先祖代々うちちは真宗門徒でござ
 りますとか、高徳寺の檀家でござりますとか、お墓参り
 はあるつてことなんですね、その縦糸が目の前に
 あるってことなんですね。ただ「タラタラ」してゐるんだよ、糸が。
 (笑)それをピッと自分の手でつかんでいたときだいなと思ひ
 ます。親鸞聖人がいうと兄弟弟子にあたる、法然上人
 の門下で非常に高弟といわれた方の「唯信鉢」という
 著作の中でこういうことが書かれています。「唯(も)信心」
 の手さのべで誓願の綱を取るべし』これは仏さんから、こ
 の糸が垂れているんです。私の目の前にいろんな形、仏
 縁があるってのはそういうことなんですね。だからこそ先祖
 を大事に、お墓参りは欠かさず…くらゝのとこまで
 は来てんですよ。だけど本当に自分の人生を成就す
 るというのはこの一点にあるとはなかなか田じわなんじ
 ですよ。ですからご先祖を大事にするということを一
 つの、そこは大事な基盤ですかう、そういうところから
 ひとつ縁があつて、その目の前にある糸をどうぞご自分
 で手を伸ばしてそれを引つぱつて下さい。そうすると縦糸
 が「ピィーン」とします。「タラタラ」じゃ織り上がりませ
 んよ。で、私のこの門徒ですね、滋賀県の長浜出身の
 ちりめん。問屋さんを経営している方がうこういう話を
 聞きました。今から30年くらい前の話ですが、戦後ね、
 交織というのが出来たんですね。ませ織り。戦後は綿100%
 なつて訳にはいかないから交ぜ織り。でそのときに縦糸と横
 糸を組み合わせるのだけど、どちらに縦を持つて、うこう
 がどちらの糸を横に持つて構わないって訳にはい
 かないんです。縦糸の方が本物でないとダメだってんで
 すよ。縦の糸の方が強力の糸で仕上げていかない。構造
 が少し質の悪い糸であってもそれでも織維製品としては



ざりますとか、高徳寺の檀家でござりますとか、お墓参り
 は欠かしたことないませんってのは、その縦糸が目の前に
 あるってことなんですね。ただ「タラタラ」してゐるんだよ、糸が。
 (笑)それをピッと自分の手でつかんでいたときだいなと思ひ
 ます。親鸞聖人がいうと兄弟弟子にあたる、法然上人
 の門下で非常に高弟といわれた方の「唯信鉢」という
 著作の中でこういうことが書かれています。「唯(も)信心」
 の手さのべで誓願の綱を取るべし』これは仏さんから、こ
 の糸が垂れているんです。私の目の前にいろんな形、仏
 縁があるってのはそういうことなんですね。だからこそ先祖
 を大事に、お墓参りは欠かさず…くらゝのとこまで
 は来てんですよ。だけど本当に自分の人生を成就す
 るというのはこの一点にあるとはなかなか田じわなんじ
 ですよ。ですからご先祖を大事にするということを一
 つの、そこは大事な基盤ですかう、そういうところから
 ひとつ縁があつて、その目の前にある糸をどうぞご自分
 で手を伸ばしてそれを引つぱつて下さい。そうすると縦糸
 が「ピィーン」とします。「タラタラ」じゃ織り上がりませ
 んよ。で、私のこの門徒ですね、滋賀県の長浜出身の
 ちりめん。問屋さんを経営している方がうこういう話を
 聞きました。今から30年くらい前の話ですが、戦後ね、
 交織というのが出来たんですね。ませ織り。戦後は綿100%
 なつて訳にはいかないから交ぜ織り。でそのときに縦糸と横
 糸を組み合わせるのだけど、どちらに縦を持つて、うこう
 がどちらの糸を横に持つて構わないって訳にはい
 かないんです。縦糸の方が本物でないとダメだってんで
 すよ。縦の糸の方が強力の糸で仕上げていかない。構造
 が少し質の悪い糸であってもそれでも織維製品としては

レジメの“D”を参照ください。

『五会讚』法照禪師
しがい いちにんゆんばく みゆき
此界一人念佛名

たんし いっしょじょうふたい
但使一生常不退

さいほうべんぬいいちせんしやう

一華還到比間迎
いっけ げんとう しかんこう

よりも縦糸がグズだつた仕上がりだった物
なるんです。これを聞きましてなるほどと
すから一人一人の生活体験の良し悪しは
しゃない。それよりも強力な縦糸が、
の中にありますか? もうとしたう
か織り上げられるという作業は一
せんよ。そういうことでもう一つご紹
聖人の代表的著作である教行信証の行
照禪師のこういう言葉が引用されており
みくだしますと、この界に一人、仏名(一
・本願の名号・南無阿弥陀仏)を念ず
(淨土の宝池)にすなわち一蓮ありて生ず
ただ一生常にして不退ならしむれば、一華
この間に還り到りて迎えたまう。」
こういうことです。今ここで見るほど仏法と
いうものは私のためのものであつたなどい
うことが少くとも気がついて、せっかく縁が
あつたその系を、これぞ私のためと田づて
ビィーッと力を入れて引っぱつて「こうんせき
い。そうすると縦糸が非常に強力に私
の中に織り込まれてくる。それが始まり
だとひとつの理解いただいて宜しいと思
います。今、こに於いて私が一人、本当に
「南無阿弥陀仏」は私のためであつたと
いうことに、はじめて気付かせてもらつ、ま
したと云つて仏さまにお返事をするが、
「南無阿弥陀仏」「南無阿弥陀仏」とう

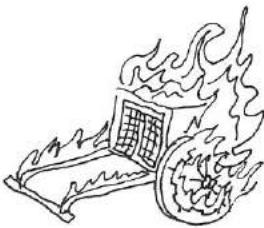


お念佛ですかうぬ。やと氣づかせてもうましに。ようやく
そんとが私少しおかうせてもういまして仏さまにお返事
をする。それが「南無阿弥陀仏」と口から出るお念佛……。
この界で一人の人がその仏の御名を「あー私のためのもので
あつた」と、この本願を憶念し口に念佛申す……。すると
お淨土でお淨土の池に一本蓮華が生えるんですよ。その
生えた一本の蓮華がですぬ。その生えたてそのままにして
いたら枯れてしまいますから常に水をやる。つまり常に
仏法のご縁に合わせていたりいると、枯れなじんですよ。
そして一生涯それが咲きほころぶ。そして不幸にして私が
この世を去る時には、その華が迎えに来てくれるってんで
す。口マンある話ですよ。どこに連れていかれかかるって、と
は、ここでは言わぬ方が良い。分かったようなことは言わぬ。
だけど自分の死に何が迎えに来るかってことは大事なこ
とですヨ。今もお話をした長浜のね、ちりめん問屋のご主人
つてのは、なかなか信心深い方なによ。滋賀県の方で。当時
私は月に一ペん29日にお参りに行つてたんですね。お父様の
祥月命日なんですね。毎月の29日に行くんだだけどう月
29日の、祥月命日は。一番大事な日なんですね。
そこの家のお内仏はとても大き印度です。つい4千5
年前だけど120万円で買ひかえたからぬエ。りっぱなもんですよ。
それで私が行くと、お明かりをつけ、「どうぞよろしく」と
東京あたりせどぬ、住職が自分でマッチすつてさあ……。(笑)
滋賀県とか北陸の人は、主人公がちゃんと輪袈裟を取
けて、そしてお明かりをつけ、お香をたつて、どうぞよろしく
ねつて。丁寧なもんですよ。さすが、たいしたものだね。今日
聞いたうち今度からマネして下さいよ。(笑)坊さん來たら勝
手にマッチすつて：そりやマズいよ！ それでね、そこの主人

は非常に信じ深い方なんですよ。ところが3月29日で
「うといなさんだよ。毎月の29日はいるんだよ。お明りつ
けてお願ひしますってやるんだけど、一番大事な祥月命
日ってうといなさんだよ。いつも不思議だなって思
つてたの。3月ってのは年度末だし、そろそろちりめん
の問屋さんだし、お忙しい方だからきとお仕事でいん
ないんだろうなって私勝手に思つてたの。そしたら奥
さんにおきひだらそうじゃな。釣りに行つたんだよ。(笑)
「え、釣りになつて言つたら「ウチの人つたら3月はちよ
うど潮がイインですって……」って返事が。で、「お父さん
の祥月命日だし、あなたお彼岸月は殺生するもんじ
やない」と昔から言うじゃない。って奥さんが言つた訳
で、さうど「お父さんの命日は命日でも祥月命日でも等
さんからこえんさんが来てください」というのに、あんた
何で留守にするの?って言つと、「宜しく言つてくれや
と言つて今朝も出て行きました。あんまり腹が立つた
から背中に向けて言つてやりました」「何て言つてや
んだい?」と聞くと奥さんは「あー行つてうしやい、
行つてうしやい・構わぬ・から行つてうしやい。あんたの
臨終には釣つた魚が迎えに来る」(笑)私は思ひわ
ず奥さんぐあんた上手いこと言つたねエ。今まで分
いろんな会話を交わしたけど、一番効いてるやつって
言つたの。よく「早くお迎えが欲しい」と言つてしま
たい誰が迎えに来るか困つてゐるの。懐しい親が迎え
に来ると困つてたって、当てがはずれたって私は責任取れ
ませんからね。(笑)阿弥陀如来さまがお迎えに来るなん
てまさいかなくてもね、ワシラシクダウフでも観音さまあ

たりが来るかと困つたりさ、どうぞなくとも死んだあと、
つかんが迎えに来るなんて困つてると、当たればすむると
思つけどねエ。私はそん時の責任は取れませんよ。高徳
寺だって取れませんよ。(笑)やっぱり自分の釣つた魚が
迎えに来るとですよ。やつたことしかないんですよ。良、
悪いじゃせう。自業自得といつんですよ。だから、そん
ち話で有名な一休さんの方がいらしてますね。京都の大
徳寺の住職をしておられた。あの一休さんのうたにこ
ういうのがある。『火の車 作る大工はなけれども、おの
が作りておのが乗りゆく』火の車、あんたや私の財布
の中味じやないんだよ。火の車、そのはねエ、臨終の時に地
獄から亡者を迎えに来る鬼の車のことといつんですよ。
一生涯悪いことをした人を、やざわざね、車を立てて鬼
が迎えに来てくれる。それを「火の車」ってんです。『火の車
作る大工はなけれどもおのが作りておのが乗りゆく』だか
ら地獄なんてものはどこにもないと。あれは昔、無学齋盲
な人々を導くために仏教のお寺の方が、方便として説教
で悪いことをするなよ、良いことをせよとう勧めなんだ
とこう人がいます。私は地獄なんてものは無いと言つれても
全く動じません。なんですかうイイか、
てんじやない。無くてもですよ、地獄の種を蒔けば、無い
ところ人がいます。私は地獄なんてものは無いと言つれても
地獄が出て来て自分でひとりじめになりますから。だか
ら「地獄に落ちる」「餓鬼道に落ちる」ってんで、「落と
す」とは言ひません。落とすって言つばなら落とす人がいて、
落とされるんですけど。そつじやな、本来無いのに餓鬼道
の種蒔きたすれば、無い餓鬼道が現れて自分でそこ
へはまります。そこのから逃がれようがないっていうのが

「業」の感じしかねますよ。これは死後の世界があるとか、ないとか、という話と全然違います。「業」の問題ですか。悪いことをするとですね、あのく私なったことありますけれど、全国指名手配なんかされたら、影がござんとするだけです。警察じやねいかとか…やはり夜も落ちつかない訳ですよ。わざかうやぱり自分のところによって作り出したもので、自分がそれによってそこにおさまっていると、こういうのを自業自得と言つてます。良いとか悪いとかじゃないです。自分のところや自分の行為が作り出しあき出した世界の中に一生おさまっている。そこから解放されなんんですね。だからどうしたうそこから解放できるのか、どうしたらそこから解りてやることができるのか、というのが仏さまの教えなんですよ。



ちりめん問屋の奥さん曰く、「行ってらっしゃい、行ってらっしゃい。あんたの釣った魚が迎えに来る」本当にそうですね、この主人、七八九ましめたけど魚が迎えに来ただがどうか葬式の時に聞き忘れちゃったから分からなかつたけど…。そういうふうも本当にそうだ! とまでは今日は思つていたがなくても結構です。そろそろすく考へ方が変わるのは思ひませんから。人間それ程素直で正直じやないですか。私、自分が根性悪いからよく分かる。(笑)坊さんのね、一時間の話くらい聞いてね、ふんそだなって感心するほど柔じやない

ですよ 現代人は参考にして聞く程度ですよ。そんなこだア一百も承知で喋ってんですか。(笑)この年になるとあつかましくなってね、なんて言われようが知ったこっちゃありませんよ。(笑)ただ申し上げたいことは、坊主の責任として申し上げさせていただきたいと申します。ですから本当に今まで私のためのお念佛だということに気ががついて嘘にでもイイ、「南無阿弥陀仏」と阿弥陀如來さまにお返事を申すとお淨土に蓮の華が一本開く。そして生涯聞法を続けていくと咲いた蓮華が枯れることなく私の命あるときに私を迎えてくれる。華に印えられる。こういうことが言られてます。もう一度法照禪師の言葉をみてみますと…「此界一人念佛名 西方便有一蓮生 但使一生常不退 還到此間迎」…どうですか、「一」という字です」と貫かれてるでよ。私という人生が縦糸で一本貫かれるってのは、こういつひとせんですよ。この私の人生が仏までの真の心によって貫かれる。そういうその一貫性をうながここにはじめて成り立つてくるとこなのです。私はこの言葉が大変好きですのでもうちょっと触れていたければと思つてお話をさせていただきました。今日は初めて寄せていただきまして誠に有り難うございました。

二〇〇六年十月二十一日(土)
口 高徳寺報恩講 法話

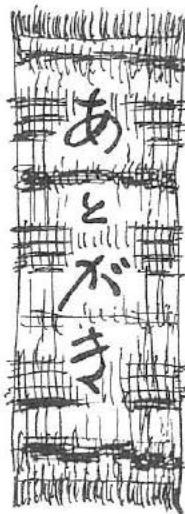
文責・高徳寺副住職

◎お経って なんですか？

- A) 「経」 サンスクリット s u t r a の音写「修多羅」、タテイトの意。
☆善導大師「観経・玄義分」 “「経（きょう）」は「経（けい、タテイト）」なり。能く「緯（い、ヨコイト）」をたもちて、匹丈を成ずることを得て、その丈用あり”
- B) 「経」が仏の教え＜聖教（しょうぎょう）＞であるとすれば、「緯」は何か？
やり直しのできない生活体験でないか。その自分の体験が、果たして経験（へたしるし）になっているだろうか。
もし「経験」という意味をもたなかったら、それは空過・虚作（こさ、なせしこむなし）という他はなく、人生徒勞では、死んでも死に切れぬ。
どうしたら、我が人生が成就するのか？
- C) 聖観法印「唯信鈔」 真宗聖典 p 924、
“唯 信心の手をのべて、誓願の綱を取るべし。仏力無窮（むぐう）なり、罪障深重（ざいしょうじんじゅう）の身を重しとせず。仏智無辺なり、散乱放逸（ほういつ）の者をも捨つることなし。信心を要とす。その他をば、顧みざるなり”
- D) 宗祖「教行信証・行巻」引文、法照禪師「五会讃」
“此界一人念仏名 西方便有一蓮生 但使一生常不退 一華還到此間迎（しかいいちにん ねんぶつみょう さいほうべんぬ いちれんしょう たんしいっしょう じょうふたい いっけげんとう しかんこう） この界に一人、仏名（ぶつみょう、本願の名号・南無阿弥陀仏）を念すれば、西方（浄土の宝池）にすなわち一蓮ありて生ず。ただ一生常に不退ならしむれば、一華この間に還り到りて迎えたまう”
- 一声も 役に立たぬ嬉しさに 称えてはみつ みては称えつ
一二三四 五六万と称えても しるしのさらに なきぞ嬉しき 野田明薰
- ゆらゆらと 風に柳の日暮らしは おちつく根元 ゆるがねばこそ 岩田カネ

久々の別冊となるが、今回は法話の実況中継！
しかも報恩講の法話なりで長い。
たくさんの方が本堂で近田先生のお話を
一緒に聞いた記だが、都合つかず
来られなかた方々も大勢おられる。
そこでこの機会に伝法に触れていたとき
たいという思いでお伝えしておるしだいです。
字は相変わらずヘタクソで読みにくい
と思いますが、しかも字の大きさも最初と
最後では全然ちがう。どうかささいまで
ご法話を味めていただきたいと存じます。
そして聞法された感想を是非とも
お聞かせいただきたいです。 合掌

釋義祐



文中の先生の口調
は、当日のご法話
雰囲気を再現し
お伝えするため、忠
実に記させていただ
きました。

発行日 2007.3.18
発行 真駿大師 高徳寺
〒164-0002 東京都中野区上高田
編集 副住職 新井義雄
1-2-9
電話 03-3368-6947
FAX 03-3362-8019